

# 中小企業・IT産業振興委員会

委員長 佐藤 公悦

副委員長 木村 純一

副委員長 村地 正行

副委員長 飯田 泰子

副委員長 竹澤 友孝

副委員長 河野 和宏

副委員長 武山 佳裕

中小企業業・IT産業振興委員会では、会員中小企業・IT企業の課題解決を図る事を目的としJIRAの活性化に向けた事業展開を行った。新規入会会員の多くがIT関連の中小企業であることから、IT関連企業への働きかけを積極的に行った。目的達成のため5つの専門委員会を設置し、事業を推進した。

また、東京開催の研修会ではインターネットを活用したTV会議中継を採用、大阪同時開催を行い地域への活動支援ができた。

2018年度は、JIRAの活動基本方針の中で特に、「画像医療システム産業発展への貢献」で掲げられている「中小企業の支援」（自治体等の情報共有、人材育成支援）に注力し、目的達成のため五つの専門委員会（IT産業専門委員会、事業経営専門委員会、学術専門委員会、教育・研修専門委員会、地域育成専門委員会）にて活動展開を進めていくこととする。

## 1. IT産業専門委員会

### 1.1 活動実績

医療ICTの中でも特にIoTをキーワードに、二つのテーマを設定し、医用画像システム部会と共同でIT特区勉強会を開催した。東京の主会場に加え、大阪でもTV会議中継で参加を募った。質疑も活発で、好評であった。

2017年8月テーマ：「IoTを活用したヘルスケアシステムネットワークの未来」

- (1) 経済産業省医療・福祉機器産業室 尾畑室長補佐
- (2) 東京女子医科大学先端生命医科学研究所 村垣教授
- (3) 株式会社日立製作所ヘルスケアビジネスユニット 吉光主任技師

2018年2月テーマ：「IoTビジネスとセキュリティ」

- (1) 内閣官房IT総合戦略室 八山参事官
- (2) 経済産業省医療・福祉機器産業室 中島係長
- (3) 東京電機大学 佐々木教授
- (4) セキュリティ委員会 西田副委員長

### 1.2 2018年度活動計画

「保健医療分野におけるICT活用推進懇談会」では、「ビッグデータ活用やAIによる分析」、「ICTを活用した遠隔診療や見守り」、「地域や全国健康・医療・介護情報ネットワーク」および「ビッグデータ活用によるイノベーション」が取り上げられている。今年度は益々重要となる医療ICTにおけるJIRAの位置づけ、役割を明確化し、産業戦略室、医用画像システム部会等のIT関連部門と連携し活動を推進する。

## 2. 事業経営専門委員会

### 2.1 活動実績

事業経営専門委員会は、会員企業の国内外における事業拡大・発展のため、展示会等への参

加促進等を企画推進している。海外進出に向けての第一歩として、海外の主要学会併設展示会視察する機会を作ることが重要だと考え、RSNA2017（北米放射線学会展示会）視察ツアーを企画し、実施した。3泊5日の日程で6社9名が参加し、日本の大手メーカーのブースを含め展示ホールの見学を行った。

中小企業にとっては、若手社員を海外出張に積極的に送り出すということが業務・コスト面などで難しいので、JIRAのサポート下でこのような経験を後押しできることは「育成」という観点から意義のあることと考えられる。

## 2.2 2018年度活動計画

2018年度は昨年度に続き、海外展開支援に重点を置く。

国内市場の伸び悩みの中、中小企業も海外展開による事業展開を迫られているが海外進出に関しては、市場動向の把握、現地での法規制のクリア等ハードルは高く、中々実行できていないのが現状である。会員企業の海外展開の支援となる情報の収集、分析を行い、施策を企画立案し実施する。

## 3. 学術専門委員会

### 3.1 活動実績

日本放射線技術学会（JSRT）との連携を主体に事業を推進した。

JIRA会員企業の技術発表、JIRAとJSRT共通の様々な課題に対してのワークショップ等を行っている。

- (1) 4月JIRAワークショップ（第73回JSRT総会学術大会）
- (2) 5月関連学術発表〔6演題〕、カタログ展示（第71回JSRT東京支部春期学術大会）
- (3) 6月JSRT東京支部施設見学会
- (4) 10月JIRAワークショップ・JIRA発表会〔10演題〕（第45回JSRT秋季学術大会）
- (5) 毎月「日本放射線技術学会雑誌」への「JIRAトピックス」の寄稿

### 3.2 2018年度活動計画

日本放射線技術学会（JSRT）との連携を主体に事業活動を推進する。

- (1) 第74回JSRT総会学術大会〔2018年4月14日、パシフィコ横浜〕  
・JIRAワークショップ（JSRT共催）  
テーマ：「臨床研究法実施の最新情報」
- (2) JSRT東京支部施設見学会〔2018年6月頃〕  
JIRA会員企業の見学を予定。  
※中小企業・IT産業振興委員会、学術専門委員会からの自主参加で対応する。
- (3) 第46回JSRT秋季学術大会〔2018年10月4日～6日、仙台国際センター〕  
JIRAワークショップ、JIRA発表会、JSRT-JIRAジョイントミーティングを開催予定。
- (4) 東京支部ジョイントミーティング〔2019年1月頃〕  
JIRA会員企業の新製品・新技術紹介を実施予定。
- (5) JIRAトピックス寄稿〔毎月〕  
JSRT学会誌への寄稿に対する原稿募集を行う。

## 4. 教育・研修専門委員会

### 4.1 活動実績

各分会・委員会と連携しながら、定期的な研修会、タイムリーな研修会を企画運営した。

- (1) 4月 ITEM2017研修会 --- JIRA会員の中小企業の若手社員の教育のため、会員大手出展企業のご協力により4組計40名の見学研修を実施した。毎年定員を大幅に超える申込があり大好評であった。
- (2) 6月 JIRA活動報告会 --- 平成29年度 JIRA定時社員総会の開催に先立ち、第6回 JIRA活動報告会を開催。2016年度の活動結果が各分会・委員会から報告された。
- (3) 12月画像医療システム産業研究会 --- 「AIを用いた医用画像診断」をテーマに取り上げ、有識者の方々を招いて以下の講演と質疑応答を行った。また2017年は、JIRA50周年記念行事として位置づけ、全電通労働会館ホールにて入場料無料にて実施した。受講者アンケートでも評価の高い有意義な講演会であった。

#### 1. 基調講演

厚生労働省の保健医療分野におけるAI活用推進について

伯野 春彦 氏 (厚生労働省 大臣官房 厚生科学課 医療イノベーション企画官)

#### 2. 国内におけるAI研究の動向

人工知能研究の最前線 (がんセンターとの共同研究の概要も交えて)

瀬々 潤 氏 (産業技術総合研究所 人工知能研究センター 機械学習研究チーム長)

#### 3. 海外におけるAI研究の動向

放射線医学領域におけるAI応用 (RSNA2017の報告)

藤田 広志 氏 (岐阜大学大学院医学系研究科 教授)

### 4.2 2018年活動計画

各分会・委員会と連携しながら、定期的な研修会、タイムリーな研修会を計画する。

- (1) 4月、ITEM2018研修会 (出展各社のご協力をいただき実施)
- (2) 6月、活動報告会
- (3) 12月、画像医療システム産業研究会
- (4) 7月、2月、施設見学・研修会

## 5. 地域育成専門委員会

### 5.1 活動実績

各地域の会員企業の参加を拡大するため、東ブロックおよび西ブロックを設置し、研修会(見学会)・講演会などを企画・運営した。

- (1) 4月: 2017国際医用画像総合展 研修会 (東ブロック) (教育・研修専門委員会共催)
- (2) 9月: 竹中工務店講演会・見学会 (西ブロック)
- (3) 3月: 診療報酬・税制セミナー (東京開催、大阪TV中継)

### 5.2 2018年活動計画

- (1) JIRA会員企業への委員会への登録参加を呼びかけ、参加会員企業を拡大する。  
特に、関西地域での会員企業の登録参加を拡大する。
- (2) 研修会・講演会など
  - (a) 東ブロック・西ブロックにて、各々年1~2回程度企画する。
  - (b) テーマ案として、①医療機器・医療技術の知識・動向、②薬機法などに関する医

療行政の動向。

- (c) 医療関係の施設見学会を、年度内に1～2回程度企画し、参加者を募る。
- (d) 各ブロック主催の行事は他ブロックも参加・協力し、JIRA全体にも広く呼びかける。教育・研修専門委員会とも協力・連携して開催する。各ブロックにて好評だった研修会などは、他ブロックでも開催し、情報共有を図る。



2017年4月 ITEM研修会



2017年6月 JIRA活動報告会



2017年10月 JIRA発表会



2017年12月 画像医療システム産業研究会



2018年2月 IT特区勉強会



2018年3月 診療報酬・税制セミナー



2018年3月 診療報酬・税制セミナー（大阪会場）